

7. 介護等体験

「小学校および中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」により、小学校および中学校の教諭の普通免許状を取得するためには特別支援学校で2日以上、社会福祉施設などで5日以上（合わせて7日間以上）の「介護等体験」が義務づけられています。

介護等体験の対象者

中学校免許状取得希望者で、以下のいずれかに該当する者

- a. 1998年度以降の1年次入学者 b. 1999年度以降の2年次編入学者 c. 2000年度以降の3年次編入学者 d. 1998年度以降入学の本学卒業の教職生

介護等体験が免除される方

- a. 上記対象者のうち、この法律の施行日（1998年4月）以前から、いずれかの大学に間をおかず在籍し、これらを卒業するまでに中学校の普通免許状を申請するために必要な所要資格を得た者またはそのことにより中学校の普通免許状を取得した者
 b. 既に小学校または中学校の教諭の普通免許状を教員免許法別表第1により取得している者
 c. 次の免許を受けている者
 保健婦、保健士、助産婦、看護師、准看護師、盲・聾・養護学校の教員、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、義肢装具士
 d. 身体障害者手帳に1級から6級までの記載のある者

介護等体験の実施について

介護等体験は、大学を通して東京都もしくは在住の各都道府県の教育委員会および社会福祉協議会に申し込みます。日時・施設の指定はできず、土・日の体験は原則としてありません。特に社会福祉施設の5日間は月～金曜の連続した日程となります。また、申込み締切日は各都道府県で異なるので、入学初年度に介護等体験はできません。

- <注意> ・本学では、介護等体験は単位となりません。
 ・科目等履修生の介護等体験の受け入れは、原則として行っていません（本学卒業生（通学課程含む）は受け入れ可）。
 ・「介護等体験」にかかる経費は13,000円を予定しています。

8. その他の必修科目（根拠：教育職員免許法施行規則第66条の6（免許法第5条別表第1に基づく場合必修））

【すべての免許種に共通】

◎：必修科目

○：選択必修科目 「スポーツ総合演習」「健康・スポーツ科学概論」いずれか1科目が必修
 「英語S」「独語S」「仏語S」のいずれか1外国語2単位が必修

法定の科目名	科目名	単位数	科目コード	履修可能学科					
				法	日	史	地	経	商
日本国憲法	法学（日本国憲法）	2	01215	◎	◎	◎	◎	◎	◎
体育	スポーツ総合演習 ※1	2	スクーリングのみ	○	○	○	○	○	○
	健康・スポーツ科学概論	2	03406	○	○	○	○	○	○
外国語コミュニケーション	英語S ※1	1×2回	スクーリングのみ	○	○	○	○	○	○
	独語S ※1	1×2回	スクーリングのみ	○	○	○	○	○	○
	仏語S ※1	1×2回	スクーリングのみ	○	○	○	○	○	○
情報機器の操作	情報科学実習 ※2	2	スクーリングのみ	◎	◎	◎	◎		◎
	コンピュータ入門 ※2	2	スクーリングのみ					◎	

【重要】 課程表の変更などにより、配当科目が変更になる場合があります。

※1：「スポーツ総合演習」「外国語」は春・夏・秋・冬期スクーリングのいずれかで開講予定です。

※2：「情報科学実習」（経済学部経済学科は「コンピュータ入門」）は夏・冬期スクーリングで開講予定です。

・2018年度のスクーリング開講科目は、『法政通信4月号』（法政大学通信教育部 Web サイトに PDF で公開しています）をご覧ください。

・スクーリングは、履修申請者数によって、抽選となる場合があります。

9. 教職に関する科目(中学校一種、高等学校一種)

◎：必修科目 (根拠：免許法第5条別表第1)

△：選択科目 (根拠：免許法第5条別表第1)

修得した場合、「教職に関する科目」の単位となる

免許法施行規則に定める科目区分			本学配当科目	単位数	科目コード	取得したい免許種・教科						
						中学 国語	高校 国語	中学 社会	高校 地歴	高校 公民	高校 商業	
第二欄	教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む) ・進路選択に資する各種の機会の提供等	教職入門	2	95501	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
第三欄	教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	95529	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む) ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育心理学	2	95503	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
			教育の制度・経営	2	95530	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
第四欄	教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論	2	95504	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
			・各教科の指導法	国語科教育法Ⅰ	4	95505	◎	◎				
				国語科教育法Ⅱ	4	95506	△	△				
		・道徳の指導法	社会・地歴科教育法	4	95507			◎	◎			
			社会・公民科教育法	4	95508			◎		◎		
			商業科教育法	4	95509						◎	
		・特別活動の指導法	道徳教育指導論	2	95531	◎	△	◎	△	△	△	
			特別活動論	2	95521	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		生活指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育方法論	2	95535	◎	◎	◎	◎	◎	◎
				生徒・進路指導論	2	95528	◎	◎	◎	◎	◎	◎
教育相談	2	95526	◎	◎	◎	◎	◎	◎				
第五欄	教育実習	教育実習	中学5	2	教育実習事前・事後指導の受講が必要(事前・事後共に冬期スクーリング開講予定)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
			高校3									
第六欄	教職実践演習	教職実践演習※	2	2	スクーリング履修科目(冬期スクーリング開講予定)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
必修科目のみを取得した場合の合計単位数						31	27	35	27	27	27	

[重要] 課程表の変更などにより、配当科目が変更になる場合があります。

※「教職実践演習」の受講には「履修カルテ」が必要です。

※10月1日入学(後期生)で、入学初年度の冬期スクーリングで開講予定の「教職実践演習」の受講を希望する場合は、必ず10月1日入学(後期生)の「第1回」で出願してください。

※法政大学卒業者かつ10月1日入学(後期生)で、入学翌年度の教育実習を受講希望の方は、事前に法政大学通信教育部教職担当へご相談ください。

・2018年度のスクーリング開講科目は、『法政通信4月号』(法政大学通信教育部WebサイトにPDFで公開しています)をご覧ください。

・スクーリングは、履修申請によって、抽選となる場合があります。

10. 教科に関する科目

取得希望の免許教科ごとに定められています。

教科に関する科目のうち、スクーリングが必修の科目は中学校一種国語科用の「書道実技（2単位）」です。「書道実技」の履修は、通信学習で履修する部分とスクーリングで履修する部分とに分かれており、通信学習だけでは単位の修得はできません。

<他大学に在籍されていた方で、教育委員会などで不足単位の指導を受ける方へ>

「一般的包括的内容を含む」について

「教科に関する科目」について教育委員会などから、免許法施行規則に定める科目区分において、本学で「一般的包括的内容を含んで修得する必要がある」と指導を受けた場合は、本学で当該科目区分の必修科目をすべて修得する必要があります（選択必修科目は条件に沿うように修得してください）。

例) 中学国語の教員免許状取得希望者が教育委員会などから科目区分「国文学（国文学史を含む。）」について、本学で「一般的包括的内容を含んで修得する必要がある」と指導を受けた場合、本学では当該科目区分の必修科目である「日本文芸学概論」と「日本文芸史Ⅰ」を修得する必要があります（下表参照）。

その他、合計不足単位数や教職に関する科目などについても指導を受けた場合は、教育委員会などで受けた指導内容に則り履修してください。

【国語科（中学校一種・高等学校一種）】

◎：必修科目

○：選択必修科目 「日本語学概論」か「日本語史」のどちらか1科目が必修
1科目以上修得した場合はすべて教科に関する科目の単位となる

△：選択科目 修得した場合、その教科の「教科に関する科目」の単位となる

免許法施行規則に定める科目区分	科目名	単位数	科目コード	履修可能学科						
				法	日	史	地	経	商	
国語学（音声言語および文章表現に関するものを含む。）	日本語学概論	4	24509		○					
	日本語史	4	24510		○					
	日本文法論	4	24503		◎					
国文学（国文学史を含む。）	日本文芸学概論	4	24501		◎					
	日本文芸史Ⅰ	4	24511		◎					
	日本文芸研究特講・中古	4	24559		△					
	日本文芸研究特講・中世	4	24560		△					
	日本文芸研究特講・近世	4	24561		△					
	日本文芸研究特講・近代	4	24562		△					
	日本文芸研究特講・現代	4	24563		△					
漢文学	日本文芸研究特講・漢文	4	24565		◎					
	中国文芸史	4	24608		△					
書道（書写を中心とする。） 中学免許取得希望者のみ教科に関する科目区分となる(高校免許の単位にはなりません)。	書道実技※	2	24639		◎					
	書道史	2	24613		△					

〔重要〕 課程表の変更などにより、配当科目が変更になる場合があります。

※書道実技の履修方法…「書道実技」はスクーリング受講が必修であるため以下の(1)、(2)いずれかの方法で単位を修得すること。

(1) スクーリングを2回受講し、いずれも合格する。

(2) 「スクーリングを1回受講し合格」および「通信学習で所定の課題を提出しすべて合格する」と2単位修得となります。

・2018年度のスクーリング開講科目は、『法政通信4月号』（法政大学通信教育部 Web サイトに PDF で公開しています）をご覧ください。

・スクーリングは、履修申請者数によって、抽選となる場合があります。

【社会科（中学校一種）】

○：必修科目

△：選択科目 修得した場合、その教科の「教科に関する科目」の単位となる

免許法施行規則に定める科目区分	科目名	単位数	科目コード	履修可能学科						
				法	日	史	地	経	商	
日本史及び外国史	西洋史	4	01116	○					○	
	日本史	4	01117	○					○	
	東洋史	4	01118	○					○	
	日本史概説※	4 (2)	34501			○	○			
	東洋史概説※	4 (2)	34502			○	○			
	西洋史概説※	4 (2)	34503			○	○			
	史学概論	4	34504			△				
	日本考古学	4	34601			△				
	日本美術史	4	24640			△				
	日本近代史	4	34647			△				
	日本近世史	4	34618			△				
	日本中世史	4	34628			△				
	日本古代史	4	34544			△				
	日本古文書学	4	34540			△				
	日本史特講（海外交渉史）	4	34543			△				
	経済史A	2	54524						△	
	経済史B	2	54525						△	
地理学（地誌を含む。）	人文地理学概論（1）	2	44507	○		○	○	○		
	人文地理学概論（2）	2	44511	○		○	○	○		
	自然地理学概論（1）	2	44508	○		○	○	○		
	自然地理学概論（2）	2	44512	○		○	○	○		
	地誌学概論	4	44513	○		○	○	○		
	歴史地理学	4	44705			△	△			
	人文地理学演習	2	スクーリングのみ					△		
	人文地理学特講	2	スクーリングのみ					△		
	人文地理学特講（地域・産業・生活）	4	44613					△		
	日本地誌(1)（自然編）	4	44523					△		
	日本地誌(2)（人文編）	4	44524					△		
	世界地誌(1)（アジア）	4	44525					△		
	世界地誌(2)（アメリカ・大洋州）	4	44526					△		
	世界地誌(3)（欧・アフリカ）	4	44527					△		
	環境経済論A	2	メディアスクーリングのみ						△	
	環境経済論B	2	メディアスクーリングのみ						△	
	「法学、政治学」	法学（日本国憲法）	2	01215	○		○	○	○	
法学		2	01219	○		○	○	○		
憲法		4	14501	△		△	△	△		
民法総則		4	14515	△						
物権法		4	14516	△						
債権総論		4	14517	△						
債権各論		4	14518	△						
親族法・相続法		4	14526	△						
商法総則・商行為法		4	14519	△						
会社法		4	14520	△						
刑法総論		4	14521	△						
刑法各論		4	14522	△						
民事訴訟法		4	14523	△						
刑事訴訟法		4	14513	△						
労働法		4	14603	△						
国際法総論		4	14524	△						
民法一部（総則・物権法）		4	54590						△	
民法二部（債権法）	4	54591						△		
東洋史特講（中国現代史）	4	34541			△					
西洋史特講（ロシア史Ⅱ）	2	34542			△					
「社会学、経済学」	社会学	4	01217			○				
	社会経済学A	2	54518	○			○	○		
	社会経済学B	2	54519	○			○	○		
	経済政策論A	2	54538	△				△		
	経済政策論B	2	54539	△				△		
	統計学A	2	54522					△		
	統計学B	2	54523					△		
	財政学A	2	54534					△		
	財政学B	2	54535					△		
	文化地理学	4	44700			△	△			
	経済地理学	4	44699			△				
	人文地理学（農業）	4	44704				△			
	日本経済論A	4	54552						△	
	日本経済論B	4	54553						△	
「哲学、倫理学、宗教学」	哲学	4	01119	○		○	○	○		
	法哲学	2	スクーリングのみ	△						
	西洋史特講（西洋哲学史）	4	34534			△	△			

【重要】 課程表の変更などにより、配当科目が変更になる場合があります。

※ 「日本史概説」、「東洋史概説」、「西洋史概説」についてはスクーリングで2単位を修得した場合に限り、単位数（4単位）を満たしていなくても、該当科目を修得したとみなします（通信学習で単位を修得する場合は4単位必要になります）。

・2018年度のスクーリング開講科目は、「法政通信4月号」（法政大学通信教育部WebサイトにPDFで公開しています）をご覧ください。

・スクーリングは、履修申請者数によって、抽選となる場合があります。

【地理歴史科（高等学校一種）】

◎：必修科目

△：選択科目 修得した場合、その教科の「教科に関する科目」の単位となる

免許法施行規則に定める科目区分	科目名	単位数	科目コード	履修可能学科					
				法	日	史	地	経	商
日本史	日本史	4	01117	◎				◎	
	日本史概説※	4 (2)	34501			◎	◎		
	日本法制史	4	14604	△					
	日本考古学	4	34601			△			
	日本美術史	4	24640			△			
	日本近代史	4	34647			△			
	日本近世史	4	34618			△			
	日本中世史	4	34628			△			
	日本古代史	4	34544			△			
	日本古文書学	4	34540			△			
日本史特講（海外交渉史）	4	34543			△				
外国史	西洋史	4	01116	◎				◎	
	東洋史	4	01118	◎				◎	
	東洋史概説※	4 (2)	34502			◎	◎		
	西洋史概説※	4 (2)	34503			◎	◎		
	法思想史	2	スクーリングのみ	△					
	西洋法制史	4	14534	△					
	社会経済思想史	4	54546					△	
	経済史A	2	54524					△	
	経済史B	2	54525					△	
	東洋史特講（中国経済史）	4	34532			△			
人文地理学及び自然地理学	人文地理学概論（1）	2	44507	◎		◎	◎	◎	
	人文地理学概論（2）	2	44511	◎		◎	◎	◎	
	自然地理学概論（1）	2	44508	◎		◎	◎	◎	
	自然地理学概論（2）	2	44512	◎		◎	◎	◎	
	人文地理学演習	2	スクーリングのみ				△		
	人文地理学特講（地域・産業・生活）	4	44613	△		△	△	△	
	自然地理学演習	2	スクーリングのみ				△		
	自然地理学（地形）	4	44607	△		△	△	△	
	自然地理学（気候・気象）	4	44620	△		△	△	△	
	自然地理学（海洋・陸水）	4	44618	△		△	△	△	
	歴史地理学	4	44705	△		△	△	△	
	環境経済論A	2	メディアスクーリングのみ					△	
	環境経済論B	2	メディアスクーリングのみ					△	
地誌	地誌学概論	4	44513	◎		◎	◎	◎	
	日本史特講（地方史学）	4	34526			△			
	地誌学特講	2	スクーリングのみ				△		
	日本地誌(1)（自然編）	4	44523	△		△	△	△	
	日本地誌(2)（人文編）	4	44524	△		△	△	△	
	世界地誌(1)（アジア）	4	44525	△		△	△	△	
	世界地誌(2)（アメリカ・大洋州）	4	44526	△		△	△	△	
	世界地誌(3)（欧・アフリカ）	4	44527	△		△	△	△	

【重要】 課程表の変更などにより、配当科目が変更になる場合があります。

※ 「日本史概説」、「東洋史概説」、「西洋史概説」についてはスクーリングで2単位を修得した場合に限り、単位数（4単位）を満たしていなくても、該当科目を修得したとみなします（通信学習で単位を修得する場合は4単位必要になります）。

・2018年度のスクーリング開講科目は、『法政通信4月号』（法政大学通信教育部 Web サイトに PDF で公開しています）をご覧ください。

・スクーリングは、履修申請者数によって、抽選となる場合があります。

【公民科（高等学校一種）】

◎：必修科目

○：選択必修科目

・「法学（日本国憲法）」・「法学」および「国際法総論」の3科目（8単位）もしくは「政治学（スクーリングのみ開講）」の1科目（2単位）が必修
 ・必修単位を超過して修得した単位についても「教科に関する科目」の単位となる

△：選択科目 修得した場合、その教科の「教科に関する科目」の単位となる

免許法施行規則に定める科目区分	科目名	単位数	科目コード	履修可能学科							
				法	日	史	地	経	商		
「法学（国際法を含む。） 政治学（国際政治を含む。）」	法学（日本国憲法）	2	01215	○		○	○	○			
	法学	2	01219	○		○	○	○			
	国際法総論	4	14524	○		○	○	○			
	政治学	2	スクーリングのみ	○		○	○	○			
	憲法	4	14501	△		△	△	△			
	民法総則	4	14515	△							
	物権法	4	14516	△							
	商法総則・商行為法	4	14519	△							
	会社法	4	14520	△							
	刑法総論	4	14521	△							
	刑法各論	4	14522	△							
	国際法各論	4	14525	△							
	労働法	4	14603	△							
	民法一部（総則・物権法）	4	54590							△	
	民法二部（債権法）	4	54591							△	
	東洋史特講（中国現代史）	4	34541			△	△				
	西洋史特講（ロシア史Ⅱ）	2	34542			△	△				
	社会学	4	01217			○					
	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	社会経済学 A	2	54518	◎			◎	◎		
		社会経済学 B	2	54519	◎			◎	◎		
経済政策論 A		2	54538	△					△		
経済政策論 B		2	54539	△					△		
統計学 A		2	54522						△		
統計学 B		2	54523						△		
財政学 A		2	54534						△		
財政学 B		2	54535						△		
経済地理学		4	44699			△	△				
文化地理学		4	44700			△	△				
人文地理学（農業）		4	44704				△				
日本経済論 A		4	54552						△		
日本経済論 B		4	54553						△		
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学	4	01119	◎		◎	◎	◎			
	法哲学	2	スクーリングのみ	△							
	西洋史特講（西洋哲学史）	4	※ 34534 (44531)			△	△				
	東洋史特講（中国思想史）	4	34529			△					
	西洋史特講（キリスト教史）	4	※ 34535 (44532)			△	△				
	日本史特講（日本仏教史）	4	※ 34525 (44533)			△	△				
	日本史特講（日本思想史）	4	※ 34524 (44534)			△	△				

【重要】 課程表の変更などにより、配当科目が変更になる場合があります。

※括弧外は「史学科」の教職生が取得する場合の科目コード、括弧内は「地理学科」の教職生が取得する場合の科目コードです。

・2018年度のスクーリング開講科目は、『法政通信 4月号』（法政大学通信教育部 Web サイトに PDF で公開しています）をご覧ください。

・スクーリングは、履修申請者数によって、抽選となる場合があります。

【商業科（高等学校一種）】

◎：必修科目

△：選択科目 修得した場合、その教科の「教科に関する科目」の単位となる

免許法施行規則に定める科目区分	科目名	単位数	科目コード	履修可能学科							
				法	日	史	地	経	商		
商業の関係科目	簿記Ⅰ	2	64516							◎	
	簿記Ⅱ	2	64517							◎	
	財務会計論Ⅰ	2	64540							◎	
	財務会計論Ⅱ	2	64541							◎	
	原価計算論Ⅰ	2	64542							△	
	原価計算論Ⅱ	2	64543							△	
	マーケティング論Ⅰ	2	メディアスクーリングのみ							△	
	マーケティング論Ⅱ	2	メディアスクーリングのみ							△	
	金融論Ⅰ	2	64530							△	
	金融論Ⅱ	2	64531							△	
	管理会計論Ⅰ	2	64544							△	
	管理会計論Ⅱ	2	64545							△	
	監査論Ⅰ	2	64546							△	
	監査論Ⅱ	2	64547							△	
	人的資源管理論Ⅰ	2	64537							△	
	人的資源管理論Ⅱ	2	64538							△	
	経営分析論Ⅰ	2	64550							△	
	経営分析論Ⅱ	2	64551							△	
	国際金融論Ⅰ	2	64552							△	
	国際金融論Ⅱ	2	64553							△	
	経営管理論Ⅰ	2	64524							△	
	経営管理論Ⅱ	2	64525							△	
	税務会計Ⅰ	2	64548							△	
	税務会計Ⅱ	2	64549							△	
	職業指導	職業指導	4	64676							◎

【重要】 課程表の変更などにより、配当科目が変更になる場合があります。

・2018年度のスクーリング開講科目は、『法政通信 4月号』（法政大学通信教育部 Web サイトに PDF で公開しています）をご覧ください。

・スクーリングは、履修申請者数によって、抽選となる場合があります。